

# 2024 年度 名古屋ユマニテク歯科衛生専門学校

## 学校関係者評価報告書

学校法人大橋学園 名古屋ユマニテク歯科衛生専門学校 学校関係者評価委員会は、2024 年 7 月 25 日に「2023 年度 学校自己評価表」に基づいて学校関係者評価を実施しましたので、以下の通り報告いたします。

2024 年 7 月 25 日作成

学校法人 大橋学園

名古屋ユマニテク歯科衛生専門学校

学校関係者評価委員会

### 1. 学校関係者評価委員

1. 木村 英雄（名古屋市中村区歯科医師会 会長）
2. 田中 裕貴（株式会社さんぽう 企画営業第 2 グループリーダー）
3. 谷口 沙耶香（歯科衛生学科 同窓会会長）欠席
4. 中尾 聡（学校法人 大橋学園 副理事長）
5. 服部 正巳（名古屋ユマニテク歯科衛生専門学校 学校長）
6. 杉本 佳史（名古屋ユマニテク歯科衛生専門学校 事務長）

オブザーバー

加藤 直美（名古屋ユマニテク歯科衛生専門学校 歯科衛生学科 学科長）

渡邊 美香（名古屋ユマニテク歯科衛生専門学校 歯科衛生学科 副学科長）

井上 玲子（名古屋ユマニテク歯科衛生専門学校 歯科衛生学科 副学科長）

以上 10 名

## 2. 2023 年度 自己評価（2024 年度の学校運営等についての評価）

| 項目                 | 評価・課題                                                                                                                       |
|--------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 教育理念・目標        | 評価：ほぼ適切である。<br>課題：特に課題等の記載はなし                                                                                               |
| (2) 学校運営           | 評価：ほぼ適切である。<br>課題：M365 を導入したことで、以前より効率がよくなった部分もあるが、まだまだペーパー化を進めるべきだと思う。                                                     |
| (3) 教育活動           | 評価：ほぼ適切である。<br>課題：令和 4 年に国家試験出題基準が改訂となり、教本が大幅な見直しがなされた。<br>カリキュラムの一部も検討していかなければならない。<br>改善策：現在の教育課程表は規定内であるが、教本に即した科目割を整える。 |
| (4) 学修成果           | 評価：ほぼ適切である。<br>課題：学生のメンタルケア<br>改善策：スクールカウンセラー設置                                                                             |
| (5) 学生支援           | 評価：ほぼ適切である。<br>課題：学生・保護者・教員で共通の認識がないと、すれ違うことがある。<br>改善策：学生に何かあった場合、逐一保護者に連絡し学校での状態を認識してもらう。                                 |
| (6) 教育環境           | 評価：ほぼ適切である。<br>課題：故障をしている所があると、実習が行いにくい時がある。<br>改善策：こまめに点検を行う。                                                              |
| (7) 学生の受け入れ<br>募集  | 評価：ほぼ適切である。<br>課題：特記事項なし                                                                                                    |
| (8) 財務             | 評価：ほぼ適切である。<br>改善策：特記事項なし。                                                                                                  |
| (9) 法令等の遵守         | 評価：ほぼ適切である。<br>課題：特記事項なし。                                                                                                   |
| (10) 社会貢献・<br>地域貢献 | 評価：ほぼ適切である。<br>課題：特記事項なし。                                                                                                   |

## 3. 2022 年度 学校関係者評価（2023 年度の自己評価についての評価）

| 項目                                            | 評価       |
|-----------------------------------------------|----------|
| (1) 教育理念・目標<br>「理念・目的・育成人材像は定められているか」         | ほぼ適切である。 |
| (2) 学校運営<br>「目的等に沿った運営方針が策定されているか」            | ほぼ適切である。 |
| (3) 教育活動<br>「教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか」 | ほぼ適切である。 |
| (4) 学修成果                                      |          |

|                                                            |          |
|------------------------------------------------------------|----------|
| 「卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか」                               | ほぼ適切である。 |
| <b>(5) 学生支援</b><br>「学生相談に関する支援体制は整備されているか」                 | ほぼ適切である。 |
| <b>(6) 教育環境</b><br>「施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できよう整備されているか」       | ほぼ適切である。 |
| <b>(7) 学生の受け入れ募集</b><br>「学生募集活動は適正に行われているか」                | ほぼ適切である。 |
| <b>(8) 財務</b><br>「財務について会計監査が適正に行われているか」                   | ほぼ適切である。 |
| <b>(9) 法令等の遵守</b><br>「法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか」       | ほぼ適切である。 |
| <b>(10) 社会貢献・地域貢献</b><br>「学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか」 | ほぼ適切である。 |

#### 4. 学校関係者評価 総括と課題について

| 項目                    | 評価・意見                                                           |
|-----------------------|-----------------------------------------------------------------|
| 自己評価結果についての全体的な評価・意見等 | その項目もほぼ適切で健全な運営をしている。今後、学生のメンタルケアのためスクールカウンセラーを設置していくよう検討をしていく。 |